



どじょうのささやき

52号 2013.1月

発行 丸永建設株式会社

〒692-0023 島根県安来市黒井田町1895-3

フリーダイヤル 0120-976-510
FAX (0854) 23-2348



(LOACH 内観)

あけまして
おめでとうございます



丸永建設株式会社
代表取締役

永島 隆哉

どあいさつ

いつも丸永建設グループをご愛顧いただきありがとうございます。「皆様に気軽にのぞいていただける建設会社」と才一プロンしたし LOACH も六周年を迎えることができました。これもひとえに地域の皆様のご支援の賜物と深く感謝いたしております。

さて、昨年末に政権が交代いたしました。円高、デフレ等日本経済が抱える様々な困難から早く脱却し、皆様と共に「日本は良くなっていくぞ」と実感できる年になります。

これからも住宅関連の制度や新商品等を皆様にいち早く情報発信し、「おしゃれで「快適な暮らし」を提供できるよう、員一同、精一杯頑張る所存です。

本年も変わらぬご指導、ご鞭撻を賜ります様宣しくお願ひ申し上げると共に、皆様にとりましても素晴らしい一年になりますよう心よりお祈り申し上げます。

LOACH
お知らせ板
☆ポイントカード始めました☆



300円のお買い上げごとにスタンプを1個押します。スタンプ20個でドリンク1杯サービス。お会計の際にご提示ください。

☆定休日が変わりました☆

2013年1月より、月曜日と木曜日が定休日となります。ご了承ください。



オーブン以来、「外からは想像できないくらいゆったり」、「エアコン一台で快適なんてスゴイ」、「天然木の床が気持ちイイ」と評判をいただいているモデルハウス『狭小敷地に建つオシャレで快適な家』を販売中です。



あのモデルハウスを販売中です

「美男子」と伝わる一方で、戦国時代でもなうての強者として有名です。



一人ではなうこと

「こうした取り組みも商売と同じでみんなが繋がって初めてできることです。」

「平成二十五年には五年に一度の『尼子一族集会』が開催される。同時に行われる『幸盛祭』に沢山の方に集まつていただいて、『山中鹿介を大河ドラマに』の気運を大いに盛り上げたい。」と熱く語る長島会長でした。



鹿介の肖像画。
美男子に描かれています。



映画撮影では手作り甲冑の武将が勢揃い。

実際に、十六歳の時に「三十日以内に戦功（武勇の誉れ）を挙げたい」と三日月に願った。そして主君尼子義久が山名氏の伯耆尾高城を攻めた際に、因伯（鳥取県）に鳴り響く豪傑、菊池音八を一騎討ちで討ち取ったとの記録がある。

名ながら、三日月に向かって「我に七難八苦を与える」と祈ったというエピソード。しかし、これはどうやら講談で脚色されたものらしい。

インタビュー ふるさとを愛する熱い人たち

「故郷のヒーローをきっかけに、全住民で地域興しを」
～「山中鹿介の大河ドラマ放映実現をめざす会」長島進会長に聞く～

「山中鹿介を大河ドラマに」を合い言葉に、安来市内や市外各地のイベント等に「自作の甲冑」姿で登場し、キャンペーンをくり広げるグループがあります。『山中鹿介の大河ドラマ放映実現をめざす会』会長の長島進さんにお話を伺いました。

大河ドラマ『毛利元就』以降、広瀬への観光客が少なりとも来られるようになっていますが、月山周辺や町並みの環境整備が進んでいないことが気にかかるところだ。そこで、『山中鹿介を大河ドラマに』の取り組みは、もちろん地域興しの願いがあってのことだが、この取り組みを通じて、『地域のことを住民の皆さんにもっと考えて欲しい』との思いも強い。「鹿介をきっかけに訪れてくれた人が好きになってくれる、愛してくれるような安来になつていって欲しい。」ともおっしゃいました。



甲冑姿の長島進会長。

各地でキャンペーン

この取り組みに関わるようになつたきっかけは、元住民が動かなければいけないんじやないか……」といふことで、三年ほど前に自分に声がかかり、取り組むことになった。」とのことです。もともと山佐の出身だった長島さんは、「尼子のこともよく知らなかつた。」當時は、様々な集まりに関わつてつなぎを作つていつたそうです。そんな働き

元住民が動かなければいけないんじやないか……」といふことで、三年ほど前に自分に声がかかり、取り組むことになった。」とのことです。もともと山佐の出身だった長島さんは、「尼子のこともよく知らなかつた。」當時は、様々な集まりに関わつてつなぎを作つていつたそうです。そんな働き

この取り組みとして具体的な取り組みとしては昨年一月から安来市ではキャンペーンのラッピングバスを走らせてのPRを行っています。また、『尼子甲冑クラブ』や『手作り鉄砲隊』と協力して、遠くは松山で開催された「尼子展」、最近では大社の「歴史博物館」や木次の「桜まつり」などにも出向き、精力的にキャンペーンを行っています。武将姿のキャンペーン隊はかなり目立ち、各地で「がんばれ」と声をかけられ、署名も集まつてきているそうです。

今年は島根映画祭にむけて山中鹿介を題材にした自主制作映画『おもいびな』が作られ、安来会場で上映されました。しまね映画塾で学んだ若い方が監督、スタッフとして活躍され、D

V化もされる予定だそうですが、これによって若い人たちにも『山中鹿介を大河ドラマに』の気運が広がつていくきっかけができると嬉しいとおっしゃっていました。

自主制作映画『おもいびな』



恒例の『豚汁無料サービス』しつかり煮込んであって、寒いときには最高の御馳走！

↑締めくくりは皆さんの幸せを祈って『ハッピー・クリスマス』♪

↑ワークショップのコーナーには素敵なお物がいっぱい。

←優しいサンタさん。

LOACH感謝祭
皆様のおかげで六周年です。

丸永建設(株)営業部
0120-976-510

までお願いします。
【広瀬地域センター】
0854(23)3200

丸永建設(株)営業部
0120-976-510

までお願いします。
【広瀬地域センター】
0854(23)3200

気になるお店探査

生活骨董

『昔話』

(米子市角盤町)

の巻



明治～昭和初期のものが多い。

LOACH(ローチ)の和室に帯や着物、古い皿などが置いてあるのにお気づきでしょうか。それらの品物は実は売り物なのです。和室に似合う骨董品たちは、米子市角盤町にある生活骨董『昔話』の商品です。

LOACHに骨董品?

特に人気があるのは「着物」と「帯」。二千円程度の品物からあり、小物を作る材料として求めて行かれた大会の衣装用に買って行かれたり、踊りの発表やカラオケ大会の衣装用に買って行かれたりします。



掘り出し物を探してみては?

『昔話』店主の田淵さんは、「確かに何十万円もあるような品は『お宝』かもしれません。道具は使われませんが、道具は使われてこそ価値があると思いません」。「お気に入りの品物で心豊かな暮らしを楽しむこ

道具は使ってい

踊りやマージ用に

生活骨董『昔話』



米子市角盤町4-146
TEL 090-1331-7131
imarikaratu@ezweb.ne.jp

茶道具、古伊万里、絽、古布等、隨時買取いたします。

※予め電話で連絡いただけますと喜びます。

蔵に眠っていた品物たちを次の持ち主に手渡していくことを「里親探しのようないいもの」と田淵さんは言います。

里親探しのようないいもの

どの方が本当の『お宝』のよう気がしますけどね。」と笑います。



ひょっとして貴方を待ってる?

貴方もちょっと手にとつてみませんか? もしかしたら「使って欲しい」と語りかけてくる道具があるかも知れませんよ。

投稿募集のお知らせ

『どじょうのささやき』では、皆様からの投稿を大募集しています。



- ・私のこだわり
- ・オススメのお店
- ・山陰の名所レポート
- ・日常の風景
- ・お知恵拝借
- ・お薦めの本

など、

どんな内容でも結構です。なお、掲載させていただく際に若干の加筆・修正等をさせていただく場合がございますのでご了承下さいませ。

送り先 丸永建設株式会社 (担当:安達)

ハガキ 〒692-0023 安来市黒井田町1895-3
FAX (0854) 23-2348
e-mail dojyou@marunaga.jp

○編集後記

本号から始まったインタビュー特集。ふるさとが元気になっていくのにはやはり「熱い思いが大事!」といふことで、いろいろな方や取り組みを紹介していきます。大好きな故郷がもつともと素敵なものになるよう、そして、みんなが繋がって面白いこと、楽しいことがたくさん生まれて来たらいいなと思います。

(あ)